| 学校番号 | T1206 |
|---|---|

# 令和８年度　数学科

| 教科 | 数学科 | 科目 | (通)数学Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高校数学Ⅱ　（実教出版） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校数学までで学習した内容を確認し，それを基に数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深めます。
・授業プリントで学習した内容を問題プリントで確認し、知識の定着を図ります。問題プリントは実施ごとに回収し，評価の対象とします。毎回しっかりと取り組みましょう。
・授業への取り組み状況も評価の対象となります。遅刻や欠課をせずに，しっかりと出席しましょう。

## ２　学習の到達目標

【知識及び技能】
「複素数と方程式」・「図形と方程式」・「いろいろな関数」・「微分と積分」についての基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に表現・処理したりする技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身につける。。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身につける。。

３評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 「複素数と方程式」・「図形と方程式」・「いろいろな関数」・「微分と積分」についての基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解している。 | 事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，「複素数と方程式」・「図形と方程式」・「いろいろな関数」・「微分と積分」における数学的な見方や考え方を身に付けている。 | 「複素数と方程式」・「図形と方程式」・「いろいろな関数」・「微分と積分」の考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用しようとする。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

４　学習の活動

| 学期 | 単元 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 後期 | 複素数と方程式 | 式の計算 | a:式の計算、複素数と2次方程式、高次方程式および式と証明について理解し、それを用いて計算や数学的に表現をすることができる。b:方程式の解の性質や式の関係について考察し、根拠を示しながら考察することができる。c:複素数や方程式、式の証明に関心をもち、それらを活用して取り組もうとしている。 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 |
| | | 複素数と2次方程式 | | | | |
| | | 高次方程式 | | | | |
| | | 式と証明 | | | | |
| | 図形と方程式 | 点と座標 | a:点と座標、直線の方程式、円の方程式及び不等式の表す領域について理解し、それらを用いて数学的に表現し、問題を解くことができる。b:点と直線の位置関係や円の性質、不等式の表す領域について考察し、図 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 |
| | | 直線の方程式 | | | | |
| | | 円の方程式 | | | | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 不等式の表す領域 | 形と方程式を関連付けて、数学的に考察することができる。c:図形を方程式で表すことの良さに関心を持ち、図形の性質を積極的に活用しようとしている | | | |
| | いろいろな関数 | 三角関数 | a:三角関数、加法定理、弧度法、指数関数及び対数関数の基本的な概念や性質や性質を理解し、計算やグラフの作成に活用することができる。b:三角関数、指数関数及び対数関数の特徴や変化の様子について考察し、事象との関係を考察することができる。c:様々な関数の特徴や有用性に関心を持ち、身近な事象の考察や問題解決に活用しようとしている。 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 |
| | | 加法定理/弧度法 | | | | |
| | | 指数関数 | | | | |
| | | 対数関数 | | | | |
| | 微分と積分 | 微分の考え | a:微分の考え及び積分の考えについて理解し、関数の変化や面積を求める問題に活用することができる。b:微分を用いて関数の増減や変化の様子を考察し、積分を用いて図形の面積について考察し、その結果を数学的に考察することができる。c:微分法及び積分法のよさや有用性に関心を持ち、粘り強く問題解決に取り組もうとしている。 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 |
| | | 積分の考え | | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 | 授業・問題プリント定期考査観察等 |

※表中の観点について a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度